

平成 2 2 年 度

人 権 教 育 ・ 啓 発  
事 業 実 施 状 況  
( 研 修 事 業 )

新京都府人権教育・啓発推進計画推進本部

# 目 次

ページ

## 1 人権に特に関係する職業従事者に対する研修等の推進

### (1) 教職員・社会教育関係職員

・教職員研修事業	(総合教育センター)	1
・学校における人権研修	(学校教育課)	2
・人権教育指導者研修会	(社会教育課)	3
・人権教育行政担当者協議会	(社会教育課)	4
・私立学校人権教育研修会	(文教課)	7
・府立大学教職員人権問題研修・学習会	(府立大学)	8
・教職員人権啓発研修	(府立医科大学)	9

### (2) 医療関係者

・看護師新規採用者研修	(府立医科大学)	10
・研修医オリエンテーション	(府立医科大学)	11

### (3) 保健福祉関係者

・健康福祉部関係団体職員人権研修	(健康福祉総務課)	12
・保健福祉事業従事者人権研修会	(健康対策課)	13
・民間社会福祉施設長研修会	(介護・福祉事業課)	14
・児童福祉施設・老人福祉施設・共同作業所等 職員研修	(介護・福祉事業課、高齢者支援課、障害者支援課)	15
・民生委員・児童委員協議会代表者研修会	(福祉・援護課)	16
・民生委員・児童委員人権問題啓発研修会	(福祉・援護課)	17
・生活保護関係職員事務研修会	(福祉・援護課)	18
・生活保護査察指導員会議	(福祉・援護課)	19
・児童虐待総合対策事業	(家庭支援課)	20
・保育所職員研修事業	(こども未来課)	21

(4) 消防職員		
・ 消防職員初任教育及び専科教育	(消防学校)	22

(5) 警察職員		
・ 採用時教養における人権教育	(警察本部警察学校)	23
・ 職務倫理教養	(警察本部教養課)	24
・ 手話講習	(警察本部教養課)	25
・ 犯罪被害者支援担当者研修会	(警察本部警務課犯罪被害者支援室)	26
・ 犯罪被害者支援担当者専科教養	(警察本部警務課犯罪被害者支援室)	27
・ 各部専務員任用科教養	(警察本部警務課犯罪被害者支援室)	28
・ 性犯罪指定捜査員研修会	(警察本部捜査第一課)	29
・ セクシャル・ハラスメント相談員研修会	(警察本部警務課)	30
・ 生活安全任用科における教養	(警察本部少年課)	31
・ 高齢者交通事故防止対策研修会	(警察本部交通企画課)	32

(6) 公務員		
・ 京都府職員人権問題研修 (職務基本コース)	(研修・研究支援センター)	33
・ 京都府職員人権問題研修 (職場学習支援コース)	(研修・研究支援センター)	34
・ 京都府職員人権問題研修 (特別研修)	(研修・研究支援センター)	35
・ 京都府職員人権問題職場研修	(研修・研究支援センター)	36
・ 人権啓発指導者養成研修会	(人権啓発推進室)	37
・ 京都府内相談機関等に係る担当職員研修会	(人権啓発推進室)	38

2 企業・職場における啓発研修		
・ 宗教法人関係者人権問題研修会	(文教課)	39
・ 企業内人権問題啓発セミナー	(総合就業支援室)	40
・ 商工業関係団体役職員等人権啓発研修会	(経営支援課)	41
・ 府営工業団地立地企業人権問題研修	(企業立地推進課)	42
・ 農林漁業関係団体職員人権啓発研修	(農政課)	43
・ 建設業者人権啓発研修	(指導検査課)	44

(様式3)

## 平成22年度人権教育・啓発事業実施状況(研修事業)

1 事業名	教職員研修事業(京都府総合教育センターの研修)		2 担当課(室)	京都府総合教育センター
3 研修設定の意図及び具体的目標	人権教育を進めていくための認識の深化と指導力の向上を図る。			
4 対象者	府立学校、市町(組合)立学校・幼稚園(京都市を除く)の教職員		5 参加者数	990名
実 施 状 況	6 開催期日	4~7月	5月28日	10月18日・10月25日
	7 会場	京都府総合教育センター	京都府総合教育センター北部研修所	京都府総合教育センター 京都府総合教育センター北部研修所
	8 研修テーマ	初任者・新規採用者研修 ①講義-人権教育の基本的な視点 ②講義-人権教育の果たす役割 ③講義・演習-人権教育の具体的な取組 ④講義・演習-人権教育の展開 等	10年期研修 ・講義-「生かそう同和教育の心、見つめよう教師としての心」	領域等研修(人権教育講座) ①学力の充実と人権教育 ②実践発表-本校における人権教育の取組 ③講義・演習-人権学習の指導方法の工夫 等
	9 講師等	②学校教育課人権教育室総括指導主事 ①③④総合教育センター所員	・元山城町教育委員会教育長 中津川 敬朗	①大阪大学 准教授 高田一宏 ②京都府公立中学校 教諭 ③学校教育課人権教育室総括指導主事 総合教育センター所員
	10 研修手法	①講義 ②ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )	①講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )	①講義 ②ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )
11 アンケート等	①実施している		2 実施していない	

※研修手法は該当する番号を○で囲んでください。(その他の場合は具体的に記入してください。例:啓発ビデオ上映等)

評 価	12 研修計画(テーマ・手法等)について	教職員の経験年数やライフステージに応じて、人権教育に関する認識の深化と指導力の向上を図るために、講義、ワークショップ研修を組み立てるように努めている。また、京都府教育委員会作成の人権学習指導資料集を活用した研修も取り入れている。
	13 参加状況について	初任者研修・10年期研修対象者は悉皆研修となっている。
	14 研修効果について	「人権教育にかかる実践的指導方法についてさらに研修したい」というアンケート結果を受け、一人一人を大切にされた教育の在り方をテーマとした講義・実践発表や参加体験型の講義・演習を実施したことで、実践的指導力の向上を図ることができた。

※研修効果はアンケートの集計結果等を参考に記入してください。



平成22年度人権教育・啓発事業実施状況(研修事業)

1 事業名	人権教育指導者研修会		2 担当課(室)	社会教育課	
3 研修設定の意図及び具体的目標	京都府内の社会教育関係職員等を対象に、あらゆる人権問題の解決に資する学習活動を推進するために必要な指導者の資質の向上を目的とする研修会を実施				
4 対象者	社会教育主事、社会教育指導員、人権教育関係職員、識字学級指導者、学校教育関係者、社会教育関係団体役員等		5 22年度の参加者数	延べ 132名	
実 施 状 況	6 開催期日	平成22年9月13日(月)	平成22年12月16日(木)		
	7 会場	ルビノ京都堀川	ルビノ京都堀川		
	8 研修テーマ	○人権教育に関する現状と方向性について		○指導者としての知識や技能について	
		○人権研修会等の進め方について			
		1 講義 I …「ネット社会の人権侵害の現状と課題」 2 演習 I 「インターネットによる人権侵害」 3 演習 II 「子どものネットいじめ」	1 実践発表 「各市町の人権教育の取組について」 2 グループ協議 3 演習 I 「参加型学習の基礎・基本」 演習 II 「参加型学習の研修プログラムの作成」 演習 III 「ワークショップの実践」		
9 講師等	教育庁指導部社会教育課社会教育主事 京都地方法務局人権擁護専門官 西林 秀隆		教育庁指導部社会教育課社会教育主事及び教育局社会教育主事		
10 研修手法	① 講義 ③ 現地研修	② ワークショップ ④ その他(啓発ビデオ上映等)	① 講義 ③ 現地研修	② ワークショップ ④ その他( )	
11 アンケート等	① 実施している ② 実施していない				
※研修手法は該当する番号を○で囲んでください。(その他の場合は具体的に記入してください。例:啓発ビデオ上映等)					
評 価	12 研修計画(テーマ・手法等)について	講義は人権教育を進めていくために必要な知識や情報を得る機会とし、演習では具体的な事例をもとに参加型学習の実践を通じて学ぶことができた。			
	13 参加状況について	府内全市町村の社会教育関係職員、人権教育担当職員の参加が得られた。市町村への働きかけにより、参加者が減少傾向から増加へと転換できた。また、社会教育関係団体からの参加も得られた。			
	14 研修効果について	「参加型学習を取り入れた人権教育研修会の推進」を研修目的として実施したが、研修全体について、「参考にしたい」の項目に80%以上の回答を得た。特に、研修会 II については、研修会 I のアンケート結果を活かし、参加者の経験年数別講座を設定したことにより、90%以上の方から満足の回答を得ることができた。			

※研修効果はアンケートの集計結果等を参考に記入してください。

平成22年度人権教育・啓発事業実施状況(研修事業)

1 事業名	人権教育行政担当者協議会		2 担当課(室)	社会教育課
3 研修設定の意図及び具体的目標	各教育局が、人権教育指導者研修会等の成果を踏まえながら、関係機関との連携を図り、人権に関する課題解決の方策についての研究協議等を行うとともに、管内市町村の人権に関する取組状況の情報交換を実施			
4 対象者	各市町村社会教育・人権教育行政担当者、社会教育委員、学校教育関係者、同和教育・人権教育推進協議会指導者等		5 22年度の参加者数	延べ 474名
実 施 状 況	6 開催期日	平成22年7月27日	平成22年12月8日	平成23年2月28日
	7 会場	乙訓教育局	家庭支援総合センター	乙訓総合庁舎保健所
	8 研修テーマ	①平成22年度本研究協議会活動内容について ②平成22年度京都府人権教育実施方針について ③平成22年度各市町人権教育の取組状況について ④人権教育資料ビデオの活用について	①家庭支援総合センターの施設見学と講義	①講演「児童虐待の現状と課題」 ②各市町の実践報告 ③本年度のまとめと次年度の課題
	9 講師等	乙訓教育局社会教育主事	家庭支援総合センター職員	講師 舞鶴学園施設長 桑原教修
	10 研修手法	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(啓発DVD上映)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )
	実 施 状 況	6 開催期日	平成22年10月22日	平成22年12月15日
7 会場		京田辺市総合庁舎	八幡市立中央小学校	山城教育局
8 研修テーマ		①研修 ・人権啓発ビデオ視聴「人にいちばん近いまち」 ・人権学習資料について ②研究協議・情報交換 ・市町(広域連合)における現状と取組について ・本年度の研究協議会について ・人権学習資料の活用について	①研修 小学校の人権教育授業参観 八幡市立中央小学校 ②研究協議・情報交換 ・男山中学校との小中連携による人権教育の取組 ・情報交換	①講演「若者の人権～ニート引きこもりの現状と対応について～」 ②研究協議・情報交換 ・各市町(広域連合)における人権教育事業について ・本年度の研究協議会のまとめ
9 講師等		山城教育局社会教育主事	木津川市立加茂小学校教諭	佛教大学 教授 原 清治
10 研修手法	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(啓発DVD上映)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(授業参観)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(情報交換)	

実 施 状 況	6開催期日	平成22年8月27日	平成23年1月31日	平成23年3月7日
	7会場	園部総合庁舎	ガレリアかめおか	園部総合庁舎
	8研修テーマ	①講演 「管内における児童虐待の現状とその対応」 ②研究協議 各市町の人権教育・啓発についての交流	〈平成22年度南丹地区人権教育指導者研修会〉 ①実践交流と講演 「ネット社会と人権～ネット社会はなぜ「痛い」のか」 ②協議 携帯電話のフィルタリングについて	①管内市町と今年度の取組について交流 ②年度のまとめと来年度に向けて、効果的な研修会の在り方についての交流・協議
	9講師等	家庭支援総合センター職員	佛教大学 教授 原 清治	南丹教育局社会教育主事
	10研修手法	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(研究協議)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(交流協議)
実 施 状 況	6開催期日	平成22年7月30日	平成22年9月28日	平成22年12月2日
	7会場	綾部総合庁舎	綾部総合庁舎	綾部総合庁舎
	8研修テーマ	①研修 「人権学習資料集(社会教育編)の活用について」 ②研究協議 ・各市の重点計画について ・各市における取組状況と情報交流	①講演 「児童の人権をめぐる今日的課題」 ②研究協議 ・児童虐待にかかわる人権問題についての学習内容や方法について	①講演 「子どもの声をうけとめて」 ～チャイルドライン京都の実施から～ ②研究協議 ・本年度の重点計画について
	9講師等	中丹教育局社会教育主事	福知山児童相談所長	NPO法人京都子どもセンター事務局長 外村まき
	10研修手法	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(研究協議)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(研究協議)	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )



実 施 状 況	6開催期日	平成22年8月25日	平成21年11月5日	平成23年2月1日	
	7会場	宮津総合庁舎	宮津総合庁舎	宮津総合庁舎	
	8研修テーマ	①本研究協議会の活動方針・計画の協議 ②学校教育における人権教育推進上の課題提起 ③各市町における人権教育に係る現状と課題及び今年度の取組について ④「人権学習資料(社会教育編)」等の活用を含めた参加型学習について	①講演 「亀岡市の人権教育・啓発について」 ②研究協議 人権問題研修会等における企画案 「子どもの人権」「障害のある人の人権」の作成	①研究協議 視聴覚教材を活用した研修会について ②本研究協議会の成果と課題 ③各市町の取組報告と交流	
	9講師等	丹後教育局社会教育主事	亀岡市教育委員会人権教育課長 高屋安男	各市町担当者	
	10研修手法	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( 交流協議 )	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他(研究協議 )	
11 アンケート等	1 実施している	2 実施していない			
※研修手法は該当する番号を○で囲んでください。(その他の場合は具体的に記入してください。例:啓発ビデオ上映等)					
評 価	12研修計画(テーマ・手法等)について	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加型学習(ワークショップ)の手法や人権学習資料の活用について積極的に取り入れられている。</li> <li>今日的課題に対する学習が進められているとともに、視聴覚教材の活用についても研修されている。</li> </ul>			
	13参加状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育局の社会教育主事が事務局となり、市町村の社会教育・人権教育の担当者を中心として、府民を対象に事業を企画したり、指導者となったりするものが協議会の委員となり、10～20名程度で構成している。</li> </ul>			
	14研修効果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの地域の課題をより明確にするため、交流協議にて情報の交換を行った。今後の方向性を協議会のメンバーで共通確認することができた。</li> <li>人権課題を解決するため人権学習資料(社会教育編)の活用を含めた参加型学習を取り入れた研修についても積極的に取り組むところが出てきた。</li> </ul>			
※研修効果はアンケートの集計結果等を参考に記入してください。					

(様式3)

## 平成22年度人権教育・啓発事業実施状況(研修事業)

1 事業名	私立学校人権教育研修会			2 担当課(室)	文教課
3 研修設定の意図及び具体的目標	各私立学校での人権教育に係る認識の高揚、指導力の向上、指導内容の充実を図る				
4 対象者	各私立学校の校長等(幼稚園:154園、小・中・高等学校:49校、専修・各種学校:85校)			5 参加者数	幼稚園:117名、小・中・高等学校:77名、専修・各種学校:44名
実 施 状 況	6 開催期日	平成22年12月3日:専修・各種学校	平成22年12月14日:小・中・高等学校	平成22年12月16日:幼稚園	
	7 会場	京都私学会館	京都私学会館	京都私学会館	
	8 研修テーマ	①人権課題の現状 ②こどもの虐待を防ごう	①人権課題の現状 ②児童虐待～子どもを守るため何をすべきか	①人権課題の現状 ②児童虐待～子どもを守るため何をすべきか	
	9 講師等	①京都府文化環境部文教課 中井達 ②京都府家庭支援総合センター副所長 柴田長生	①京都府文化環境部文教課 中井達 ②京都府家庭支援総合センター所長 松村淳子	①京都府文化環境部文教課 中井達 ②京都府家庭支援総合センター所長 松村淳子	
	10 研修手法	① 講義 2 ワークショップ ③ 現地研修 4 その他( )	① 講義 2 ワークショップ ③ 現地研修 4 その他( )	① 講義 2 ワークショップ ③ 現地研修 4 その他( )	1 講義 2 ワークショップ 3 現地研修 4 その他( )
11 アンケート等	①実施している		2 実施していない		

※研修手法は該当する番号を○で囲んでください。(その他の場合は具体的に記入してください。例:啓発ビデオ上映等)

評 価	12 研修計画(テーマ・手法等)について	今回の研修で、人権や人権教育に関する認識が深まったかどうかについて受研者アンケートの結果によれば、「大変深まった」と「概ね深まった」を合わせると幼稚園:98.5%、小・中・高等学校:89.6%、専修・各種学校:97.2%であり、今回の研修計画は概ね適切であったと思われる。
	13 参加状況について	参加者の合計が、昨年比6.7%増加(幼稚園:+7.3%、小中高等学校:+13.2%、専修・各種学校:-4.3%)した。校務等により、すべての学校からの参加が得られなかったことが課題であり、研修に参加できなかった学校も含め、すべての学校に人権教育資料を配付し、目標の達成を図りたい。
	14 研修効果について	研修対象者は、主に管理職であり、今回の研修会が、各校の人権教育に役立ったかどうかのアンケートの結果は、「たいへん役だった」と概ね役立った」を合わせると幼稚園:98.5%、小・中・高等学校:89.6%、専修・各種学校:77.8%であり、各校の人権教育の推進に向けて一定の効果があったと思われる。

※研修効果はアンケートの集計結果等を参考に記入してください。